



# 青空の下で大掃除

## 福島潟クリーン作戦



「人が捨てたゴミを拾うのはバカらしいことですが、最終目標は、ゴミを捨てる不心得者をなくすこと」と市長がいささつ。

福島潟クリーン作戦が、快晴に恵まれた四月二十八日行われました。  
今年で四回目のこの「潟の大清掃」は、福島潟環境保全対策推進協議会主催で行われたもので、約六百五十人が参加しました。参加者は、市老人クラブ連合会、福島潟の自然を守る会会員、自治会関係者、葛塚小学校の六年生、などで、軍手に「ゴミ袋を持って、潟の清掃に汗を流しました。」  
なお、市内の老人クラブなどでも、同日、各町内の空き缶などの回収を行いました。



葛塚小学校からも六年生約百四十人が参加。



空き缶、ビンなどの不燃物は6トンにもなりました。

### シリーズ こんなまちに (1) 工業

「豊栄市の現況はこうです」が「将来はどんなまちにしたらよいでしょうか」  
今月号から、工業、商業など各

#### 工業誘致と企業の事業努力



市商工会事務局長 小野 幸栄さん (新潟市、56歳)

新津の財務事務所から、先月こちらに着任しました。豊栄のことは、まだよく知らないのですが、工業について言うと、これといった地場産業がないというのが第一印象です。

#### 主婦の働き場所は近い方が



小田島 優子さん (高森新田、41歳)

新崎の鉄工団地でストロップの部品を組み立てる仕事をしています。

分野ごとにテーマを定めて、市民の皆さんのご意見をお聞きして紹介します。  
一回目は「工業」についてです。

これからの豊栄市の発展を考えると工業誘致を促進すること、企業がさらに事業努力を図っていくことが大事だと思います。

幸い、豊栄市には土地があります。工業が誘致されれば雇用の増大も図れるし、人が定着すれば商業も活発になると思います。

個々の企業は、経営が思わしくなければ原因などを内部の技術者などとよく検討し、一部事業転換を図るような厳しさも必要だと思いますよ。側面からですが、商工会はいつでもご相談に応じます。

勤務時間は、八時半から四時四十分までなんですが、場所が近いので農家の私にはいい勤め先だと思っています。

この辺りの主婦は、ほとんど勤めに出ていますね。新潟市のもち屋さんやかまぼこ屋さんなどへ多く行っています。

以前、十二年間ほど、新潟市上木戸の会社に勤めていました。七

時前の朝一番のバスで通っていたんですが、田んぼへ朝仕事に行っても六時過ぎに上がらなければならぬし、せわしなかったですね

#### 市の現況

■市内の事業所数など(五十八年)

○事業所数 一三三

○従業者数 一七三五人

うち、従業者五十人以上の工場は六つ。製造品出荷額等が十億円以上の工場は四つ。

市内全域に工場が点在しているが、規模は零細な家内工業的なものが多い。地場産業としては、仏壇、漬物、清酒、みそ等があり、特に、仏壇は歴史が古く、国の伝統的工芸品に指定されている。

近年、先端産業の弱電気関連の工場が伸びてきている。

#### ■市内の工業用地域

○工業専用地域 Ⅱ 積極的に工業生産の利便を増進すべき地域 ↓ 東港周辺に約五二ヘクタール。  
○工業地域 Ⅱ 工業の利便を増進す

※皆さんが日ごろ考えている「市の将来に対するご意見、ご提言」などがありましたら、市役所総務



新潟東港

課広報広聴係(電話七三三〇一内線二二三)までお寄せ下さい。